～授業者の思い～

　毎日の生活が、多くの人に支えられていることに気付き、直接的に自分と関わりがある人を思い出して具体的な感謝の気持ちがもてるようにしたいです。そして、さらに、感謝の気持ちを表す意欲にもつなげていきたいです。

**１年１組**

１　主題名　いつも　ありがとう　（感謝）

２　資料名　「ありがとうが　いっぱい」

３　ねらい　日常を支えてくれている人に感謝の気持ちをもつ「わたし」の姿を通して、学校

や家庭・地域で、どんな時にどんな人にお世話になっているかを考えさせ、感謝

したり、その気持ちを伝えたりしようとする実践意欲と態度を育てる。

４　授業の流れ

1. どんな時に、「ありがとう」というか、話し合う。
2. 「ありがとうが いっぱい」の範読を聞き、話し合う。

・どんな人に「ありがとう」と言いたいか。

・「わたし」のまねをして「○○さん、○○してくれて

ありがとう。」と書いて、発表する。

・みんなの「ありがとう」を聞いて、思ったことを話し合う。

1. 学習の振り返りをする。
2. 教師の説話を聞く。

～授業者の思い～

　これからの学校生活を送る中で、友達を受け入れたり、協力したりしていかなければならないことがたくさんあります。友達をもっと増やしていくために、仲良くしていくために、助け合えるためにどんなことを考えなければいけないのかを、今回の授業を通して考えさせたいと思います。

**１年２組**

１　主題名　　ともだちの　ことを　かんがえて　（友情、信頼）

２　資料名　「二わの　ことり」

３　ねらい　やまがらの誕生日会に行くか、うぐいすの家での音楽会の練習にいくか迷うみそさざいの姿を通して、友達のためにできることについて考えさせ、友達と仲良くし、助け合おうとする実践意欲と態度を育てる。

４　授業の流れ

1. 友達がいてよかったことについて話し合う。
2. 「二わの　ことり」の範読を聞き、話し合う。

・迷ったみそさざいはどうしてうぐいすの家に行ったのか。

・どうしてやまがらの家に行ったのか。

・お誕生日会でどんなお話をしたか。

1. 学習の振り返りをする。
2. 教師の説話を聞く。